

気になる子の「できる」を増やす ポジティブ支援 その2



2020オンライン研修

静岡市発達障害者支援センター「きらり」

療育センター令和

静岡済生会総合病院 療育小児科

前田卿子



6つの基本的な支援方法

1. ほめとトークン表
2. 視覚支援(スケジュール表・手順表)
3. 困った行動の予防(環境操作)
4. 身辺・活動の自立支援
(スモールステップ・課題分析)
5. ソーシャルスキル支援
(ルール作り・ソーシャルストーリー・コミック会話)
6. 感覚過敏とこだわりへの配慮



今日の研修内容

- | | |
|----------------|------------|
| 1. 応用行動分析学について | スライド 4-17 |
| 2. 問題行動への解決方法 | スライド 15-29 |
| 3. いい行動の増やし方 | スライド 30-49 |
| 4. ABCフレームで支援 | スライド 50-72 |



1. 応用行動分析について



慶応大学心理学教室

山本淳一・松崎敦子

かえつ有明中・高等学校スクールカウンセラー

池田聡子



応用行動分析

Applied Behavior Analysis: ABA

- 行動の「原因」と「結果」を理解することで、行動を変える方法を考えられる
- 発達支援には1980年代から応用されている
- 発達支援法の中では、科学的にその効果が証明されている



応用行動分析学の基本

- 「行動」を通じて他者を理解する
- 「(個人)行動」は「環境」との相互作用によって生じる。



- 行動の形ではなく、行動の機能(意味や理由)に着目する



ABC分析（行動の随伴性の分析）

～の時に

行動のきっかけ
となる状況や
出来事

A:Antecedent
(先行刺激)

～したら

行動

B:Behavior
(行動)

こうなった

行動の
結果

C:Consequence
(後続刺激)



ABC分析をするとどうなるか？

- 増やしたい行動（指導目標）や減らしたい行動（問題行動）について、行動随伴性を分析すると、
 - －なぜ問題行動が生じているのか
 - －なぜ指導、しつけが進まないのか、
 - －どうすれば問題行動を減らして、指導目標を達成できるのか

具体的なアイデアが浮かんでくるようになる！



行動随伴性の法則（強化）

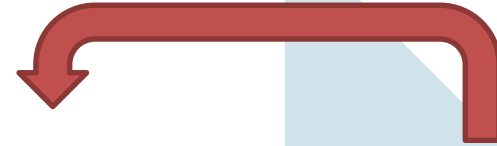
- 行動の後に何か**良いこと**が起こると、その行動は増える
- 行動の後に何か**悪いことがなくなる**と、その行動は増える

行動の結果(C)によって、その行動が増える随伴性を《**強化**》の随伴性という。



強化の機能

強化：行動を増やす



行動のきっかけ
となる状況や
出来事

行動



行動随伴性の法則（弱化）

- 行動の後に何か**悪いこと**が起こると、その行動は減る
- 行動の後に何か**良いことがなくなると**、その行動は減る

行動の結果（C）によって、その行動が減る随伴性を《弱化》の随伴性という



弱化の機能

行動のきっかけ
となる状況や出
来事

行動



弱化：行動を減らす

ABC分析の練習

(A) 先行刺激	(B) 行動	(C) 後続刺激	その行動は増える？ 減る？
食べたいお菓子があった	「ちょうだい」と言った	お菓子をもらえた	減る or 増える
お母さんを見つけた	「ママ」と言った	お母さんが笑ってくれた	減る or 増える
「ありがとう」は？	頭を下げた	大人から褒められた	減る or 増える
おもちゃで遊びたかった	泣いた	おもちゃがもらえた	減る or 増える
おもちゃで遊びたかった	泣いた	無視された	減る or 増える
ビンの蓋があかなかった	「開けて」と言った	開けてもらえた	減る or 増える
ビンの蓋があかなかった	「開けて」と言った	無視された	減る or 増える
ビンの蓋があかなかった	泣いた	開けてもらえた	減る or 増える



応用行動分析の基本：ABC支援

(Antecedent stimuli → Behavior → Consequent stimuli)
先行刺激 → 行動 → 後続刺激

A：適切な行動が出やすい環境をつくる。

B：「弱い（苦手な）」ところではなく、
「強い（得意な）」ところを見い出し、
そこに焦点を当てて、支援する。

C：すこしでも適切な行動が出現、成立したら、
十分、賞賛する。達成感を持たせる。



2. 問題行動への対応

発達支援における問題解決の考え方

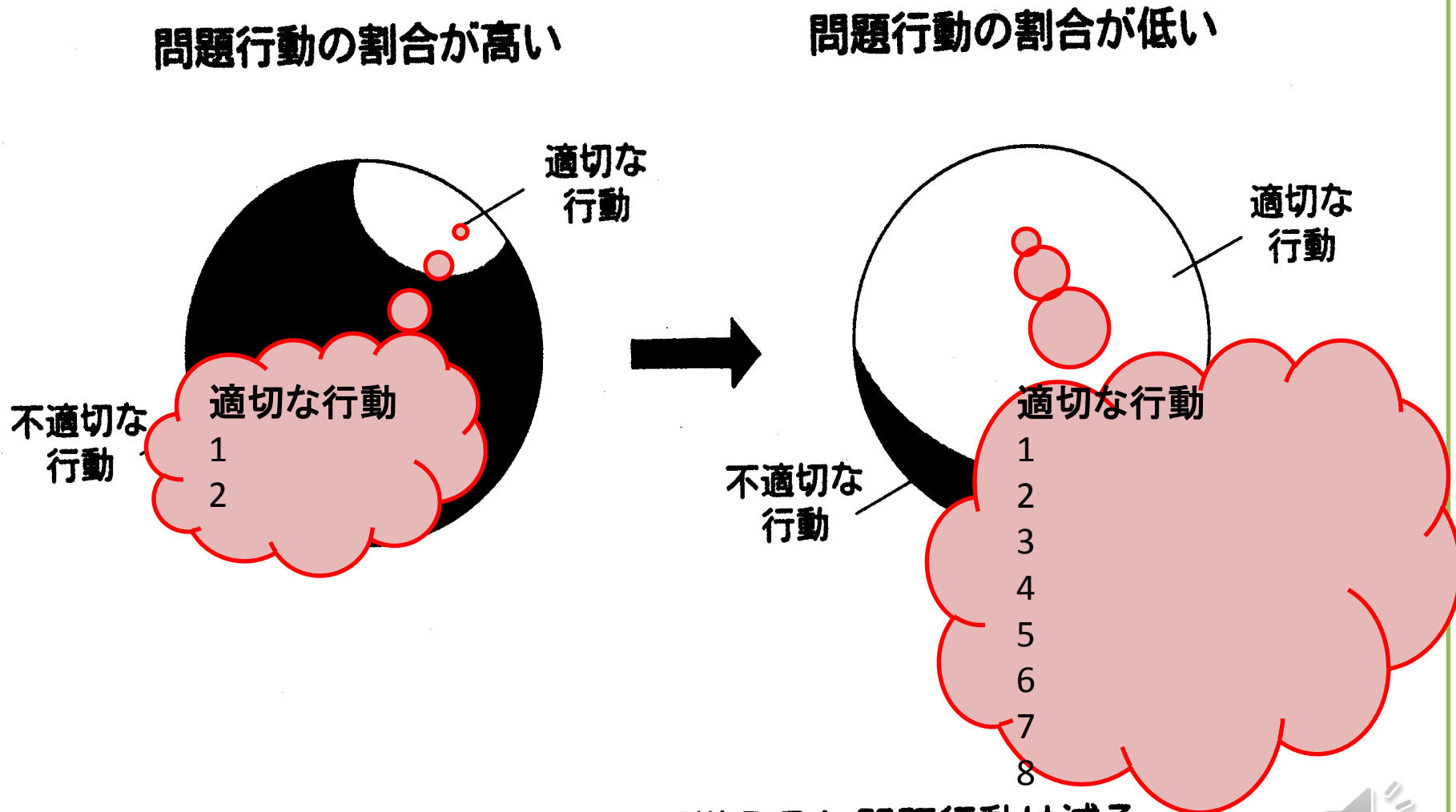
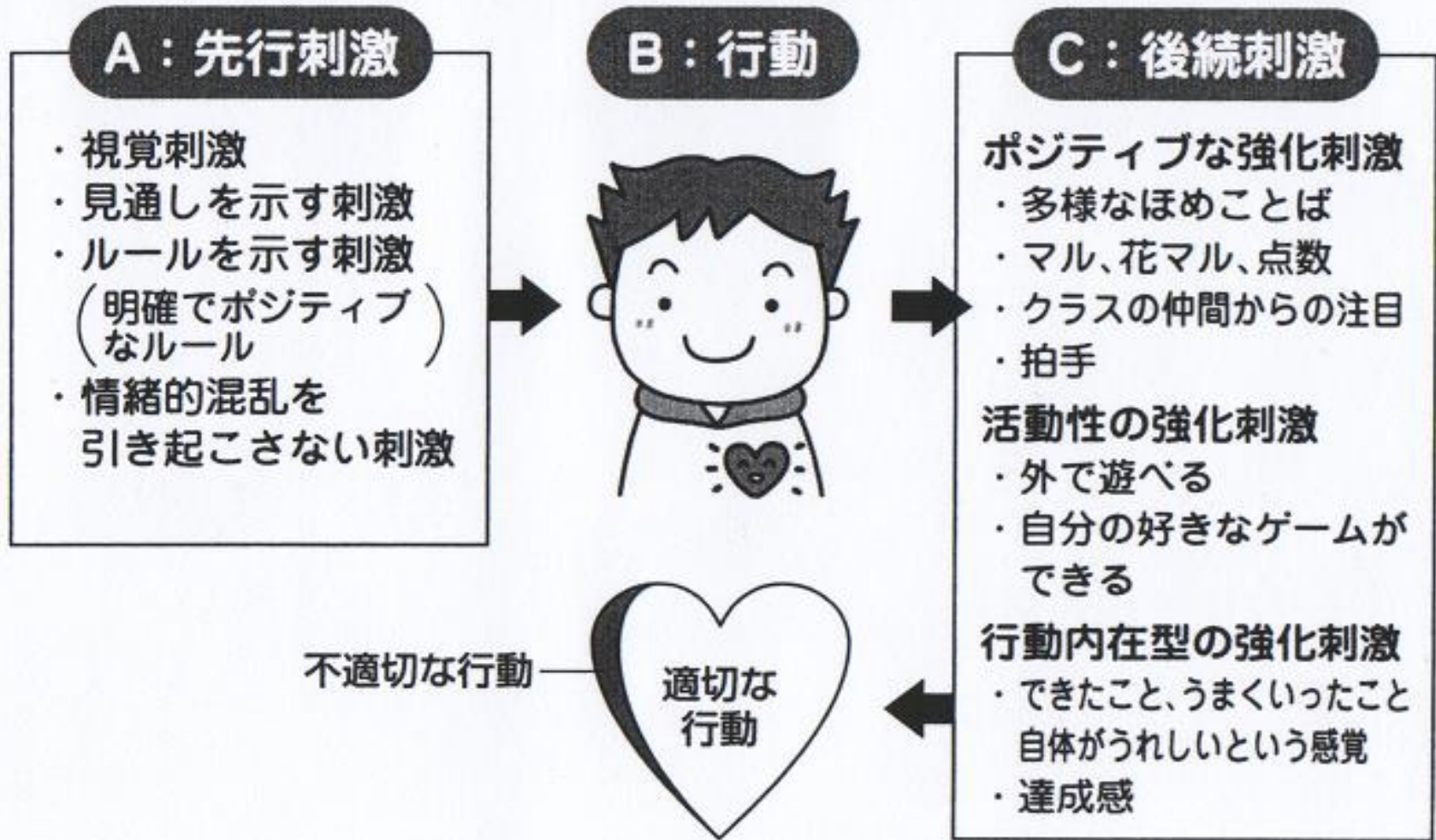


図1-2 適切な行動が増えると問題行動は減る



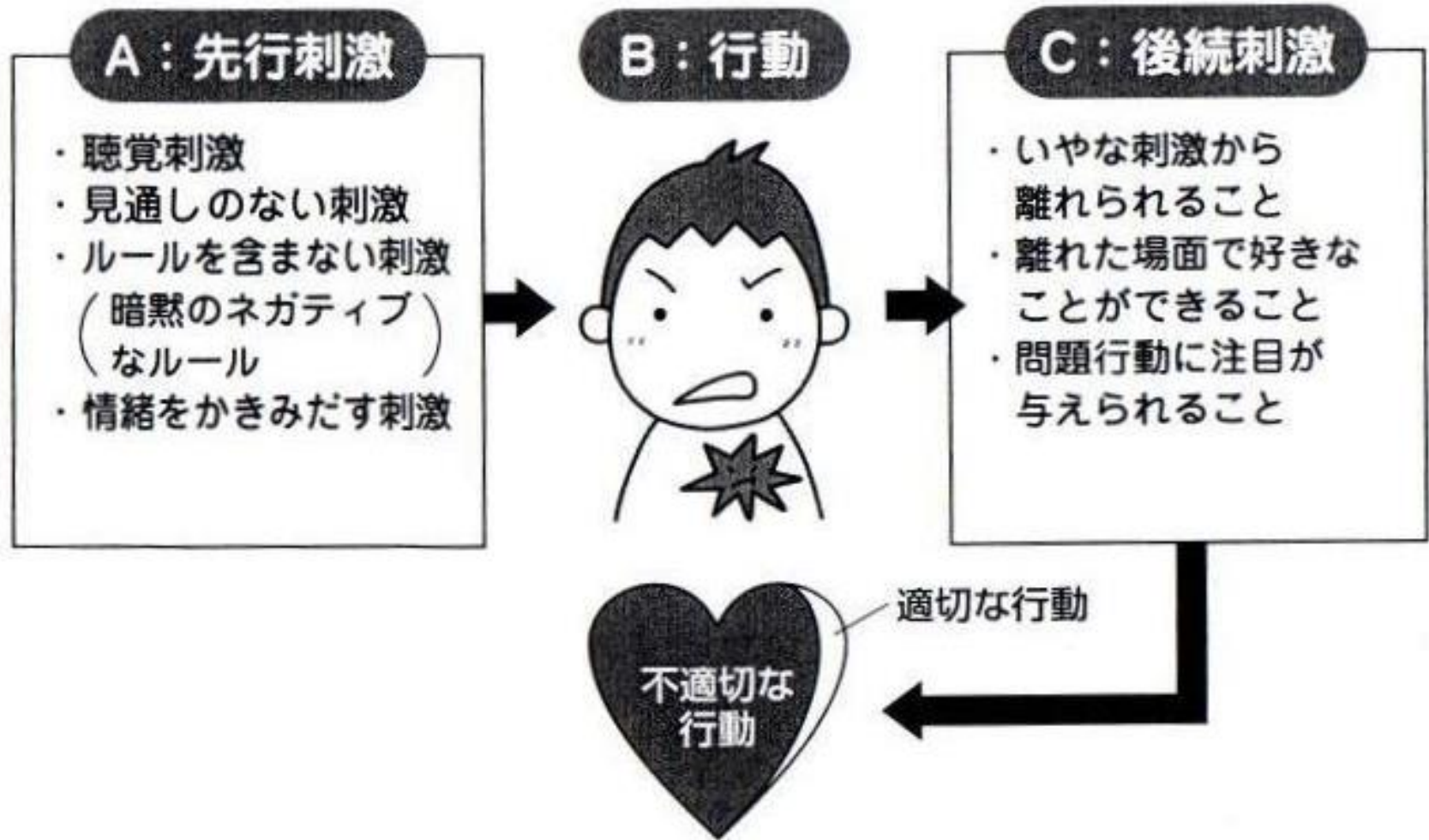
山本淳一・池田聡子(2007)できる！をのぼす
行動と学習の支援. 日本標準



適切な行動を生み出す先行刺激と後続刺激



山本淳一・池田聡子(2007)できる！をのぼす 行動と学習の支援. 日本標準



問題行動を生み出す先行刺激と後続刺激



問題行動の機能(目的)

- 欲しいものを得る: **要求**
- 嫌なことから逃れる: **拒否**
- 注目を得る: **注目**
- **感覚刺激**: 自分を守る(自己刺激行動などで外からの刺激をシャットアウト)

問題行動の解決方法

(1) 個人への支援

- ①「不適切な行動」「問題行動」に置き換わる「適切な行動」の学習を支援する。
- ②生活スキル、社会スキル、自己制御スキルなどの多様な「適切な行動」の獲得を支援することで、「生活の質」を高くする。



例題(1)

朝の着替えの時間、着替えしようといってもしません。

時間がないのでお母さんが着替えさせます。

明日は自分で着るんだよと言います。

次の日もまた着替えようとしません。



行動のきっかけ
となる状況や
出来事

行動

行動の
結果



例題(2)

たかし君は自分の欲しいおもちゃで遊べないと、
大泣きしてお姉ちゃんをたたきます。

仕方がないのでお姉ちゃんが弟におもちゃを貸
してあげると機嫌が直ります。



行動のきっかけ
となる状況や
出来事

行動

行動の
結果



園での困った行動の分類

- 1) こだわりと感覚過敏
- 2) 友達への関わり、うまく言えない、友達の中へ入れない
- 3) 言葉の理解ができていない(指示が入らない、ルールが守れない、いつも通りでないといけない)
- 4) パニック



問題解決のヒント

(1) 感覚の過敏性とこだわり

- ・音，触覚，人の刺激に過敏である。
 - 安定した活動を増やす。
 - そうすると，結果として過敏性は少なくなる。
- ・こだわりが強い。
 - こだわりを利用する。
 - 場面を限定する。
 - 指示のもとで行わせる。
- ・感覚遊び(自己刺激)が強い。
 - 感覚遊びをしていい場面(時間，場所)を設定する。



問題解決のヒント

(2) 対人関係とことばの表出が未学習

- 友人とうまくかかわれない
 - 安定している時に、
関わり方、ことばの使い方を学習する。
 - ①好きな遊び先生と1対1 ②友達と3人
 - ③友達2-3人と好きな遊び
- 集団に入れない
 - 徐々に集団に導入していく。
 - ①離れたところから興味を持つ。
 - ②つかず離れず側にいる。
 - ③流れに乗る。④参加する。⑤交流する。



問題解決のヒント

(3) ことばの理解が未学習

- ルールが理解できない。
 - 落ち着いた場面で、ルールを学習させる。
- 指示が入らない。
 - 様々なモード（音声，視覚，触覚を用いる。強弱を調整して指示を出す。指示に従ってできたときには、必ずほめる。
- 環境の変化に弱い。
 - あらかじめ、見通しを持たせる。



問題解決のヒント

(4) パニックを起こすのは、子どもにとって
正当な理由がある。

- 途中で中断させるとパニック
→ 見通しを持たせる。終了を明確に示すものを用いる。
- 否定的なことば（「だめ！」）をかけられると
パニック
→ 落ち着いて活動している時をとらえてほめる。
- やらせようとするとうパニック（課題が苦手）
→ できることから導入する。





3 好ましい行動の伸ばし方

- 環境の調整（場所・物・人）
- 課題設定
 - 発達課題が子どもに合っているか？
 - スモールステップ
- 手助けの方法
 - 言葉かけ
 - ジェスチャー
 - 視覚支援（物・絵・スケジュール・手順表）
 - やって見せる（モデリング）
 - 一緒に行動（二人羽織/黒子）



環境の調整

- 物理的環境

部屋： 静か・広さ

周囲： 気が散りやすいもの
(TV・玩具・他児)

机・椅子の高さ： 姿勢の安定

- 人の関わり方

言葉(短い言葉でわかりやすく)

声のトーン(適切な大きさ)

感情: 穏やかに

目線を合わせて(子どもの高さで)

注意をひいてから話しかける



大人の気持ちの安定が大切・心のリラックス





困った行動のなくし方： 環境の操作

困った行動は環境を変えるや代替え行動に変える

《環境を変える》

- ① 触ってはいけないものはさみ → 手の届かないところへ置く
- ② アイスを何回も欲しがる → 1回分ずつに(残りは隠す)
- ③ スイッチやテレビを何回も押す → 布やボール紙で見えなくする
- ④ 好きな玩具を友達が触るとたたく → 自分専用のかごにいれる
見えない場所で遊ぶ
個人用のシートの上で遊ぶ

《代替え行動》

- ⑤ 大きなぬいぐるみを持ち歩く → 小さいぬいぐるみに
手に持つから→机の上に置く→カバンに入れる→家に置くに
- ⑥ 部屋を走り回る → トランポリン、バルーンボール、すべり台
公園で走る

やっていい物、時間、場所に置き換えましょう。





できたことをほめる

できたらうんとほめましょう

- 行動ができたら、その後すぐにほめましょう。
- ※ 時間がたってしまうと、どの行動に対してほめられているのか分かりません。
- 子どもが分かる言葉や表現を使いましょう。
- 言葉だけではなく態度でも示しましょう。
- 具体的に何が良かったかを伝えましょう。
- 行動ができたら、言葉や表現をつかってすぐにほめましょう。
- **トークン法**

- ほめ方の種類： ワーク1



ほめ方の種類

ありがとう	いいね	うまい
うれしい	えらい	お兄ちゃんになったね
かわいい	かっこいい	きれい
グッド *	さすが	上手
すごい * 拍手	すばらしい	好き
そう、そう	そうだね	助かる
できた * タッチ	なかなかだね	皆に見てもらおうね
やった *	お利口	頭いいね

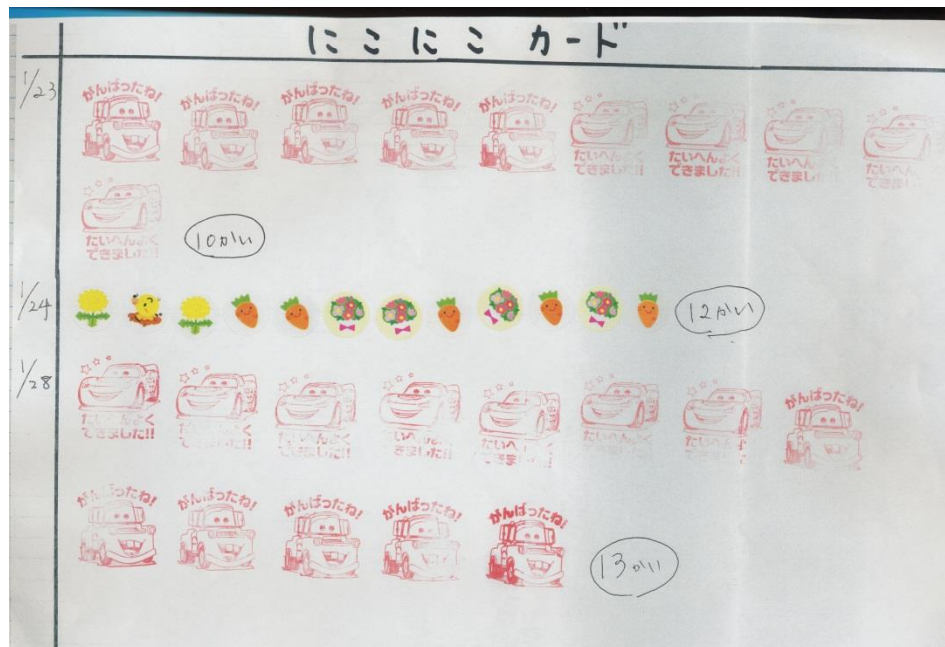
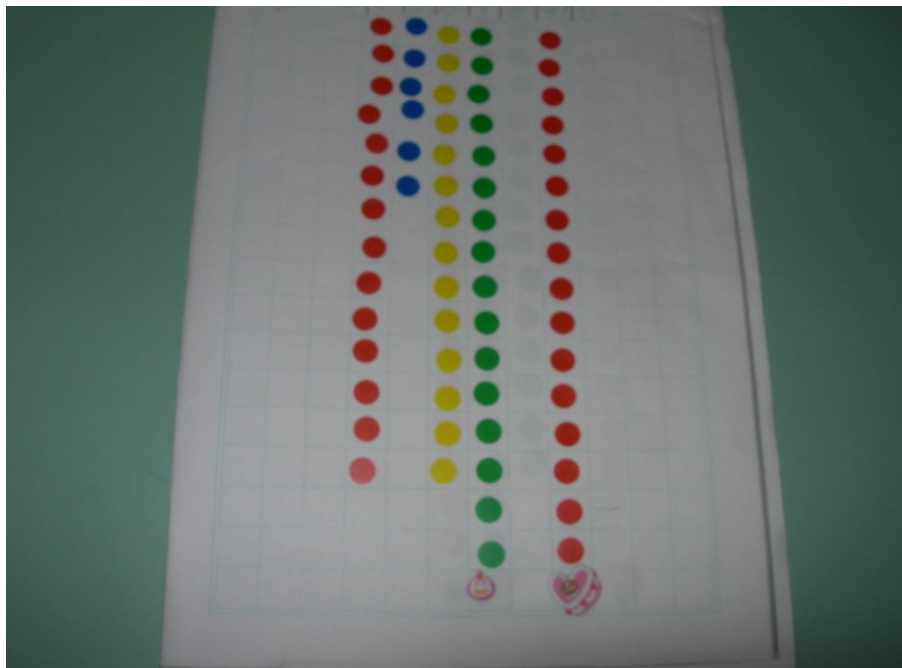


具体的に褒める

挨拶いいね その色いいね 丁寧に書いたね お片付けしてくれてありがとう
お片づけ上手だね パズルできたね 上手に作ったね 待っていてくれてありがとう
洋服可愛い 洋服よく似合うね 座ってできたね お手伝いありがとう
手先が器用だね お絵描き上手だね 字がきれい 計算上手
自分から挨拶できたね 気持ちいいね お兄さんになったね 先生嬉しい



①出来てることに声掛けほめる



②目標行動は小さなステップにして 出来たらほめる

	がんばること	6/9 げつ	6/10 か
1	あるいてといれにいく 		
2	はをみがく 		
3	かたづけをする 		
4	おこる 		

<u>ほめ表</u>	7/4	7/6
おはよう あいさつをする		 おはよう あいさつをする
朝の支度を する		
トイレに 行く	 3回 成功!	 3回 成功!
いっしょに 遊ぶ		 なんとかな った! 成功!
おはなを 見て待つ		





何故できない

- 聞いていない
- 分からない
- 忘れてしまう・気が散る
- わざと反抗してる ⇒ できない
(やる気がない？嫌だから？)



聞いてる？伝え方の工夫

- 子どもの目線で
- 分かりやすい短い言葉で
- 物を見せて
- 物を持たせて
- 絵カードで
- ジェスチャーで
- スケジュール表や手順表で
- おだやかに肯定文で伝える

(～～しちゃだめ ⇒ ～～しよう)

走っちゃだめ ⇒ 手つないで歩こう。

さわっちゃだめ ⇒ 手を後ろで見よう。



理解している？

- 短い言葉
- 絵カード
- ジェスチャー
- 実物
- 行動して見せる
- 友達を見てごらん
- 書いて伝える
- 事前予告（見通し）



忘れる？気が散る？

- 気が散るものを周りにおかない(環境の調整)
- 壁に向かって(気が散る好きな物は隠す)
- 一緒に手を繋いで行動
- 二人場羽織
- もう1回個別に言葉をかける
- ～～しよう
- 動機づけ： ～～したら○○しよう
- 選択性・能動性： どっちやる？



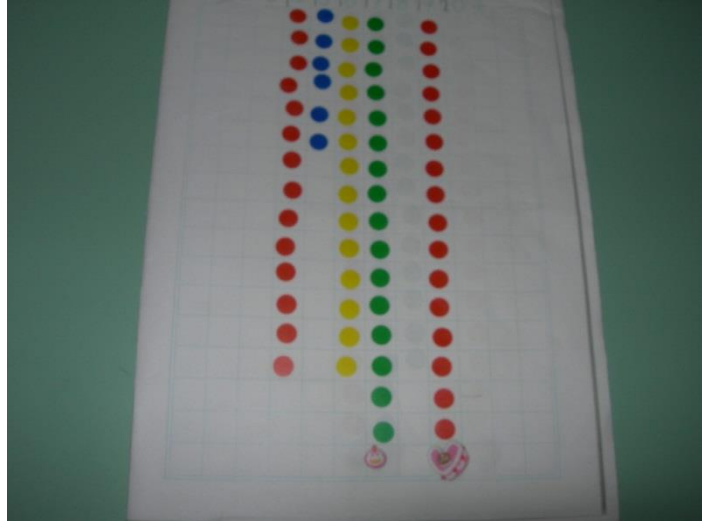
やらない・やりたくない⇒できない

- 課題を易しく・少ない量で
- スモールステップで増やす
- 手伝って出来てほめる
- 少しだけ・一つだけ・10だけやってみようと励ます
- 0か100ではなく、10%、+1の目標に
- できたら褒美・褒めを大げさに
- トークン表

励ます ⇒ スモールステップ／手助けで成功 ⇒ ほめる
⇒ 自己有用感・自尊感情 出来たサイクル



ケース 年長ADHD



やったカード

		3/27(月)	3/28(火)	3/29(水)	3/30(木)	3/31(金)
1	♡あさ、1人1人にさくら かばんのしぐさをやる。	○	○	○	○	○
2	♡ともだちにちいばなを おはなにする。	○	○	○	○	○
3	♡ともだちをたたかぬに なかくあそぶ。	○	○	○	○	○
4	♡ものを「なげないで」 はなしをする。	○	○	○	○	○
5	♡「あつまれ」といって あつまる。	○	○	○	○	○
6	♡まめのひとを おさないで なめる。	○	○	○	○	○
7	♡ひとのしなをし じょうずにさく。	○	○	○	○	○
8	♡たべるまえに てをあらう。	○	○	○	○	○
9	♡きゅうしよくの しぐさをすくにやる。	○	○	○	○	○
10	♡きゅうしよくのとき さらいな、やさいをたべる。	○	○	○	○	○
11	♡きゅうしよくのとき すわってたべる。	○	○	○	○	○
12	♡きゅうしよくのかたづけ すくにやる。	○	○	○	○	○
13	♡おやつをしぐさを すくにやる。	○	○	○	○	○
14	♡おやつのかたづけ すくにやる。	○	○	○	○	○
15	♡かえりのしぐさを すくにやる。	○	○	○	○	○
16	♡...	○	○	○	○	○

くん がんばり かあど

がんばること	4/17 げつ	4/18 か	4/19 すい	4/20 もく	4/21 きん
1 あいさつ おおきなこえでおへんじができた!	○	○	○	○	○
2 あさ かばんのなかみをつくえにのべた	○	○	○	○	○
3 ともだち たたいたり、ものをなげない	○	○	○	○	○
4 ちやいむ なったら、せきにつく	○	○	○	○	○
5 かたづけ とちゅうであそばないでひといきに	○	○	○	○	○

4/17 きゅうしよくが ちいたあになるとうれいな。
でものこさず たべてうれい。きょうとうせんせいにも
ごろうせんせいにも 大きなこえで あいさつできたよ!
4/19 きゅうしよくのかたづけ がんばったよ。

課題設定: スモールステップ

- スプーンで食べる

【課題分析】

- ①スプーンを持つ
- ②スプーンですくう
- ③スプーンを口へ
- ④スプーンを離さずもつ

⇒ ②へ

- スモールステップとは
一人一人に合わせて
成功できる小さな幅で
ステップを作る

一人ですくって食べる
半分自分ですくって食べる
すくっておいてものを食べる
最初は手を添えて一緒にもつ
スプーンにすくっておいて手を添えて一緒に口へ運ぶ

課題分析：逆行性チェイニング

【課題ステップの例 上着を着る】

<上衣>

- ①上着をもつ
- ②頭にのせる
- ③頭にかぶる
- ④右手を袖にいれる
- ⑤右腕をのばし手をだす
- ⑥左手を袖にいれる
- ⑦左腕をのばし手をだす
- ⑧上着の裾をもつ
- ⑨上着の裾をおろす



★ 手で持つ場所



トイレ指導

- 4月から登園の年少のみきちゃんは、トイレに誘うと嫌がって行きません。
おむつを持って来てはこうとします。
おむつをはくと、いつのまにか排泄しています。



トイレの指導；スモールステップ

環境

トイレを明るく、好きなポスター貼る、好きなスリッパ
補助便座、足置き台、便座を温かく、柔らかい感触

- 脱いだおむつをトイレのかごにいれる
- トイレの前でおむつをぬぐ
- トイレの中でおむつを脱ぐ
- 朝、食事の後トイレでおむつはずさず座る

数5～10→本1冊→2冊→3冊→5冊

- おむつを脱いで座る
- トイレで排泄成功

強化

ほめことば、スキンシップ、シール、小さなおやつ、
トイレの後好きな遊び





いい行動を増やすコツ:

ほめて強化

- 「できた！」という体験や、ほめられる体験が重なると、自分から「もっとやってみよう！」という気持ちが育まれ、色々なことに意欲的になります。
- 反対に、うまくできない経験が重なると、失敗を恐れて、次第に自分でやろうとせずに、大人に全部やってもらおうとするようになる。
- 小さいうちから、「できた！」という体験が積めるように、工夫をして、子どもの意欲を育てていきましょう。
- → いい行動を始めたならほめる、10%でほめる
目標を易しく、**スモールステップ**で
- **ほめて強化・褒め方の工夫**



接し方の基本

ADHD

CCQ:

C: Close 近くで

C: Calm 穏やかに

Q: Quiet 静かに

ワーク2 具体的にどんなことが出来る？

ポジティブ どんなふうに

共感性 どんなふうに

自閉症スペクトラム

SPELL:

S: Structure 構造化

P: Positive ポジティブ

E: Empathy 共感性

L: Low arousal 刺激を
減らす

L: Links 連携





叱責・体罰は子供の成長の妨げに

- 易しい穏やかな口調では聞かなくなる
- やがて暴力に
- 子どもが園や学校で暴言暴力に
- 家庭で下の子をたたく・ける・怒るに

親の叱責・体罰がモデルになる

脳科学が実証：体罰を受けて育った人：

脳の萎縮（前頭葉・後頭葉・側頭葉）

養育者の褒め言葉：

前頭前野の機能を高める



4 ABCフレームで支援

A 直前 原因	B 行動	C 直後 結果
△△の時	〇〇したら	結果□□になった



環境の予防・工夫

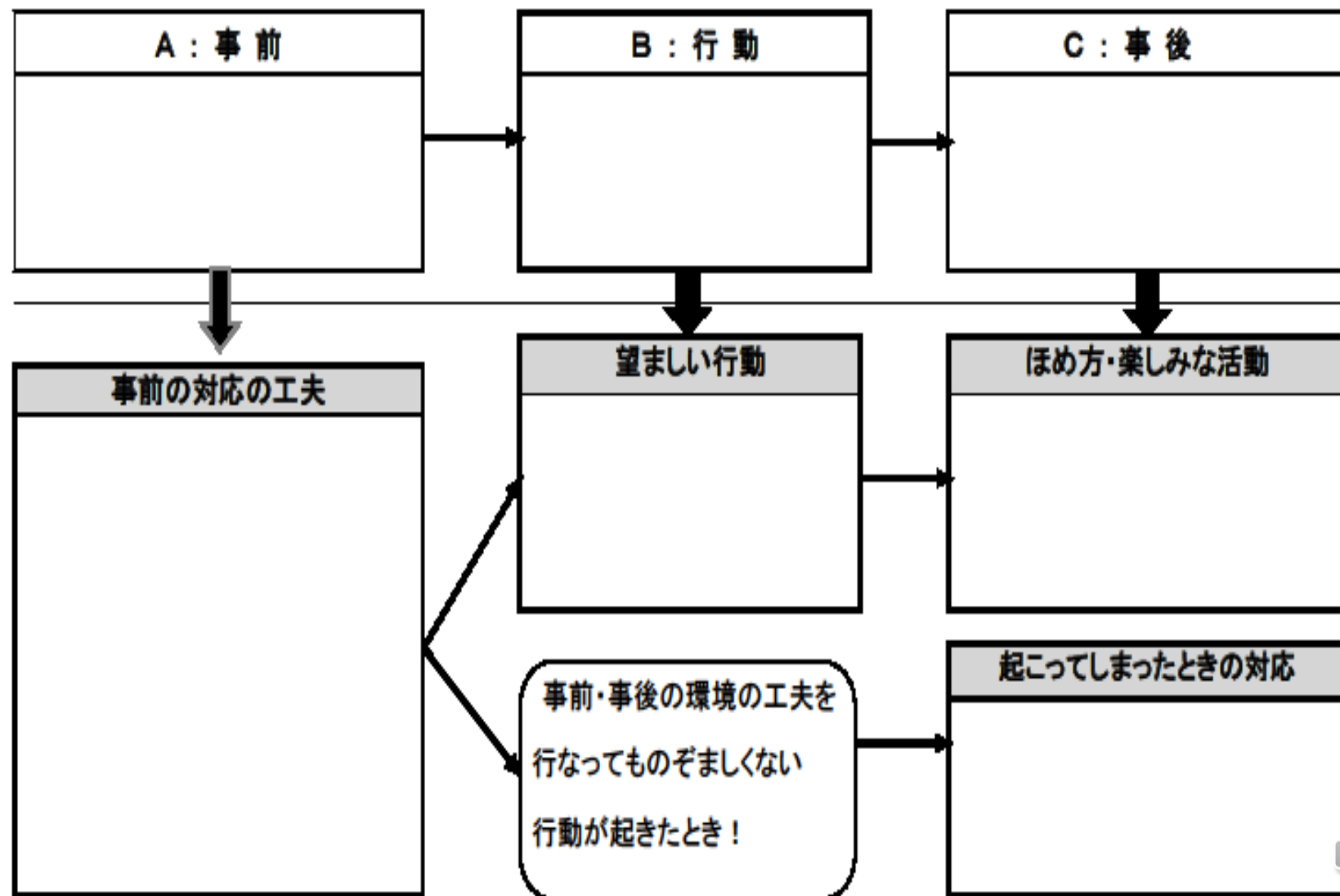
行動の要求を下げる
手助けして適切行動へ
代替行動を考える

出来て褒美・強化
できないときの支援



ストラテジーシート【記入日 年 月 日】 【氏名 氏 名】

--



問題解決シート

A 直前	B 行動	C直後
直前の工夫 ▪ ▪ ▪ ▪ ▪ ▪ ▪	代替行動 ▪ ▪ ▪ ▪ ▪ ▪ ▪	直後出来たとき ▪ ▪ ▪ ▪ 直後出来なかった時 ▪ ▪ ▪ ▪

記入・グループワーク

- グループである場合はまず個別にある程度記入する。
- 時間を決める。
- 次に、グループで話し合う。
- 司会者、記入者、発言者を決めます。
- 発言は順番に一つずつ、短い時間で、
- 繰り返し回す。
- 終了時間を決める。
- ルール：
 - どんな内容でも発言は否定しないで聞きます。
 - 思いつかない時はパスできます。
 - 質問はしません。
 - できるだけ色々なアイデアを出します。

最後に、記入したものを読み上げ、他者の良い所を認め、感想を言い、これからの実践に何が役に立つのか、振り返ります。



ストラテジーシート(年 月 日)(ワーク1 朝の着替え

A: 事前

朝の着替えの時間

B: 行動

「着替えしよう」と
言って着替えません

C: 事後

時間がないので先生が
着替えさせます。

機能は:

事前の対応の工夫

望ましい行動

ほめ方・楽しみな行動

事前・事後の環境の
工夫を行っても望ましく
ない行動が起きた時！

起こってしまったときの対応



行動の原因・理由は

- 行動の機能は？

着替えたくない(苦手なことから逃れたい)

- どうやったら着替えられる？

A直前: 環境の工夫は？

B行動: 目標行動を易しく、量をへらす

C直後: の褒め・ほうび: 強化は？



行動の理由

要求

注目



拒否

感覚



ストラテジーシート(年 月 日)(ワーク1 朝の着替え

A: 事前

朝の着替えの時間

B: 行動

「着替えしよう」と
言って着替えません

C: 事後

時間がないので先生が
着替えさせます。

機能は:

事前の対応の工夫

望ましい行動

ほめ方・楽しみな行動

事前・事後の環境の
工夫を行っても望ましく
ない行動が起きた時！

起こってしまったときの対応



ストラテジーシート(年 月 日)(朝の着替え 答)

朝の着替えの時間、着替えしようと言う

B: 行動

着替えしないでふらふらする

C: 事後

時間がないので先生が着替えさせます。

事前の対応の工夫

- 1) 友達と着替え競争しようと言おう
- 2) 先生が半分着替えさせ
- 3) 手順表をみせて、先生と着替えしよう。
- 4) 着替え終わったらシールはって絵本読もう。

望ましい行動

- 1) 友達を見ながら着替える。
- 2) 残り半分自分で着替えをする
- 3) 手順表を見ながら着替える。
- 4) 介助して早く着替える。

ほめ方・楽しい行動

- 1) 友達と着替えできてえらいね。
- 2) 半分着替えできた、すばらしい。
- 3) 着替えできた、上手。
- 4) はいシール、好きな絵本

できなかったときの対応

- 1) 先生と一緒に着替えしよう、半分先生、半分たかしくん。
- 2) 絵を見て着替えしよう。

事前・事後の環境の工夫を行っても望ましくない行動が起きた時！

たかしくんはけんちゃん
の玩具が欲しい時

B: 行動

大泣きしてけんちゃん
をたたきます。

C: 事後

仕方がないので先生がお
もちやを貸してあげると機
嫌が直ります。

事前の対応の工夫

望ましい行動

ほめ方・楽しみな行動

事前・事後の環境の
工夫を行っても望ましく
ない行動が起きた時！

起こってしまったときの対応



ワーク2 行動の理由は

- 行動の機能は？

()

- どうやったらうまくいく？

A直前：環境の工夫は？

()

B代替行動：目標行動を易しく、量をへらす

()

C直後：の褒め・ほうび：強化は？

()



行動の理由

要求

注目



拒否

感覚



たかしくんはけんちゃん
の玩具が欲しい時

B: 行動

大泣きしてけんちゃん
をたたきます。

C: 事後

仕方がないので先生がお
もちやを貸してあげると機
嫌が直ります。

事前の対応の工夫

望ましい行動

ほめ方・楽しみな行動

事前・事後の環境の
工夫を行っても望ましく
ない行動が起きた時！

起こってしまったときの対応



たかしくんはけんちゃん
 のトミカが欲しい時

B: 行動
 大泣きしてけんちゃん
 をたたきます。

C: 事後
 仕方がないので先生が
 トミカを貸してあげると機
 嫌が直ります。

事前の対応の工夫
 1) 先生が真ん中にある
 2) たかしくん用のかご
 をつくる
 3) 友達と離れた場所で

望ましい行動
 1) 先生と「かして」を言う
 2) 自分のトミカで遊ぶ
 3) ひとりであそぶ

ほめ方・楽しみな行動
 1) 「かして」が言えたね
 2) 楽しく遊べたね
 3) 一人で遊べたね

事前・事後の環境の
 工夫を行っても望ましく
 ない行動が起きた時！

起こってしまったときの対応
 1) 先生と「かして」を言おうね
 2) たかしくんののトミカあるよ
 3) あっちであそぼう



ストラテジーシート(年 月 日)(食事中の離席)

A: 事前

花子さんは食事の途中

B: 行動

玩具の所へ行って
立ち歩きます

C: 事後

「座って食べようね」
と言いますが、また
すぐ立ち歩きます。

事前の対応の工夫

望ましい行動

ほめ方・楽しみな行動

事前・事後の環境の
工夫を行っても望ましく
ない行動が起きた時！

起こってしまったときの対応



行動の理由は

- 行動の機能は？

()

- どうやったらうまくいく？

A直前：環境の工夫は？

()

B代替行動：目標行動を易しく、量をへらす
できるようになってほしい事は？

()

C直後：行動褒め・ほうび：強化は？

()



ストラテジーシート(年 月 日)(食事中の離席 答え)

A: 事前

花子さんは食事の途中

B: 行動

玩具の所へ行って
立ち歩きます

C: 事後

「座って食べようね」
と言いますが、また
すぐ立ち歩きます。

事前の対応の工夫

- 1) 先生が横について
- 2) 玩具を見えない所へ片付け
- 3) ご飯速く食べてから玩具で遊ぼう
- 4) ごちそうさままで、席は立ちません、シール
- 5) 座って食べるカード

望ましい行動

- 1) 先生横で座って食べる
- 2) 座って食べる

ほめ方・楽しみな行動

- 1) 座って食べれてすごい
- 2) シールを貼る
- 3) ご飯終わったから遊ぼう

起こってしまったときの対応

- ☆ ご飯速く食べてから玩具で遊ぼう
- ☆ ごちそうさままで、席は立ちません、シール
- ☆ 座って食べるカード

事前・事後の環境の
工夫を行っても望ましく
ない行動が起きた時！



ストラテジーシート(年 月 日)(氏名)

A: 事前

B: 行動

C: 事後

事前の対応の工夫

望ましい行動

ほめ方・楽しみな行動

事前・事後の環境の
工夫を行っても望ましく
ない行動が起きた時！

起こってしまったときの対応



問題解決シート

A 直前	B 行動	C直後
直前の工夫 ▪ ▪ ▪ ▪ ▪ ▪ ▪	代替行動 ▪ ▪ ▪ ▪ ▪ ▪ ▪	直後出来たとき ▪ ▪ ▪ ▪ 直後出来なかった時 ▪ ▪ ▪ ▪

気になる子の「できる」を増やす ポジティブ支援



6つの基本的な支援方法

1. ほめとトークン表
2. 視覚支援(スケジュール表・手順表)
3. 困った行動の予防(環境操作)
4. 身辺・活動の自立支援
(スモールステップ・課題分析)
5. ソーシャルスキル支援
(ルール作り・ソーシャルストーリー・コミック会話)
6. 感覚過敏とこだわりへの配慮



場面別 ABC支援

- Scene1 登園の時大泣き
- Scene2 朝の支度ができない
- Scene3 友達と遊べない
- Scene4 友達に手がでる
- Scene5 友だち・保育士に乱暴な言葉
- Scene6 片づけしない
- Scene7 工作しない
- Scene8 着替えが出来ない
- Scene9 食事の離席
- Scene10 偏食
- Scene11 トイレテイング
- Scene12 並ぶができない・順番が待てない
- Scene13 教室から出て行く
- Scene14 待つができない
- Scene15 切り替えが困難
- Scene16 工作が苦手・手先が不器用
- Scene17 体操や踊りができない



問題解決シート

Scene13 朝の会教室から出て行く

A 直前	B 行動	C直後
朝の会で椅子に座らそうとすると	教室から出て行く	追いかけて廊下で一緒に遊ぶ
1)スケジュール表で事前に説明 2)先生の膝の上や横に座る 3)キャラクターのシールを椅子に張る 4)好きな友達の横に座らせる 5)好きなグッズや絵本をもつ 6)教室の後ろや廊下から参加 7)先生と一緒に座ろうと誘う 8)子どもが大好きな本を選ぶ 9)離れた場所・安心できるスペースを作る	1)スケジュール表を見ながら先生の話聞く 2)先生の膝の上や横に座る 3)好きなキャラクターシールの椅子に張る 4)好きな友達の横に座って聞く 5)好きなグッズや絵本を見ながら席に座って入る 6)教室の後ろや廊下から先生と一緒に参加 7)加配が1対1で横について説明を聞く 8)子どもが大好きな本を座って見る 9)離れた場所・安心できるスペースで静かに過ごす	直後出来たとき ▪ 座ってお話聞けたね ▪ 座って絵本で待てたね ▪ 先生のお話聞いてくれてありがとう 直後出来なかった時 ▪ 先生のお膝に座って聞こう ▪ スケジュール表を渡して説明する ▪ どこで聞きたい？ ▪ 最後のお歌一緒に歌おう ▪ 朝の会聞いてから先生とお指の歌遊びしよう

本の購入

☆療育センター令和で販売 前田まで
FAX 054-287-7982

☆エンパワーメント出版社
TEL/FAX 03-6892-9600

☆アマゾンで購入 可



ご清聴ありがとうございました。

気になる子のできるを増やすポジティブ支援

- アンケート
- 振り返りシート



ご記入をよろしくお願いいたします。

次回 支援者向けオンライン研修会



0～5歳児
発達が気になる子の
コミュニケーション力育て

講師：松崎敦子

三育学院大学
看護学部 准教授

